（様式第３号）

SDGs達成に向けた具体的な取組（要件２）

	カテゴリ	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 （県などの取得認証があれば、併せて記載してください。）	主なSDGs（17ゴールと169ターゲット）関連項目																
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
1	人権・労働	□	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別がないことを確認している	基本	「コンプライアンス基本方針・行動指針」に人権を尊重する旨を明記して、雇用・人事評価・教育・福利厚生等あらゆる雇用条件で差別しない体制を構築している。					5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3						16.1 16.2 16.7	
2		□	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制を整備している	基本	就業規則にセクシャル・ハラスメントを防止する旨を明記。 長電グループ内で行うハラスメントに関連する研修等に参加している。					5.1 5.2 5.5			8.5 8.8								16.1	
3		□	【労働時間】 ・過度な長時間労働の防止に取り組んでいる	基本	就業規則に労働時間管理を明記。 経営方針に「働き方改革の推進」を掲げて、月次会等で労働時間の短縮などの共有化を図っている。								8.5 8.8									
4		□	【外国人労働者】 ・外国人労働者に対する差別、人権侵害がないことを確認している	基本	（予定）現時点では直接雇用の外国人労働者はいないが、今後、外国人労働者雇用において適切な処遇や労働環境を協力業者含め整備を行う。				4.4				8.7 8.8		10.2 10.3							
5		□	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる	基本	安全衛生年間計画に基づき、毎月安全パトロールを実施。 また、「ヒヤリハット情報」を月毎に集計して情報の共有化を図り、労働環境の整備と安全意識の継続的向上に努めている。 (予定)熱中症対策として2020年度に「空調服」を導入。			3					8									
6		□	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるように対策に取り組んでいる	基本	就業規則に従業員の健康管理について明記。 社内のコミュニケーション促進を目的に社内行事を開催したり、従業員と上司との個人面談を定期的に実施し、個人の悩みなどに気軽に相談できる体制づくりに取り組んでいる。			3														
7		□	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる	基本	就業規則・パートタイマー就業規則・契約社員就業規則・育児介護休業規定等を定め、「働き方改革」を推進している。					5.1 5.5			8.5		10.2 10.3							
8		□	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している	基本	従業員の自己研鑽によるスキルアップを目的に「チャレンジシート」を作成して、会社を挙げて人材育成の後押しを行っている。 また、公的資格の取得を奨励するために「表彰基準」の充実を図っている。				4	5.5			8	9								
9		□	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している	基本	パートタイム労働法・労働契約法等の内容を理解し、同一労働同一賃金等の原則を順守している。					5.5			8.5		10.2 10.3							
10		□	【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる	チャレンジ	･従業員の主体的な健康づくりを「チャレンジシート」に基づいて支援したり、フィットネスクラブ法人会員券の利用を促進している。 ･インフルエンザ予防接種に会社補助を実施している。 ･2020年３月「健康経営優良法人2020」の認定を取得した。			3					8									
11	環境	□	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、適切な処理に取り組んでいる	基本	ISO14001(環境)に基づき、事務所や工事現場では廃棄物とリサイクル品の識別による分別収集の徹底に取り組み、廃棄物処理は専門業者に委託するなど適法に行っている。											11.6	12.4		14.1			
12		□	【エネルギー・温室効果ガスの現状把握】 ・自社のエネルギー使用量、温室効果ガス排出量を把握している	基本	ISO14001(環境)に基づき、電力使用量・社用車の燃費など月毎に集計し、月次会等で周知徹底している。							7.3						13				
13		□	【省エネ・温暖化対策の計画・取組】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる	基本	ISO14001(環境)に基づき、「環境側面・環境影響調査表」を作成して、温暖化対策等に取り組んでいる。 また、電力使用量・社用車の燃費を月毎に集計し、節電や省エネ運転に努めるよう社内で情報の共有化を図っている。							7.2 7.3					12.4	13.3				
14		□	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使用に取り組んでいる	基本	ISO14001(環境)に基づき、工事施工前に「環境法規制等順守チェックリスト」で有害物質を確認して、「施工計画書」等に対処方法を記載している。			3.9			6.3					11.6	12.4					
15		□	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	基本	ISO14001(環境)に基づき、環境に配慮した材料、製品、サービスの提供を通じて生物多様性の維持に取り組んでいる。						6.6									15		
16		□	【３Ｒの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルに取り組んでいる	基本	･ISO14001(環境)に基づき、適切な工程管理に努め、３Ｒの推進を図っている。 ･「ながのエコ･サークル」シルバーランクを取得済み。												12.5		14.1			
17		□	【水の管理】 ・水資源の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に取り組んでいる	チャレンジ	自社の水道使用量を把握して、月次会等で節水を心掛けるよう周知徹底している。						6.4 6.6											

	カテゴリ	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 （県などの取得認証があれば、併せて記載してください。）	主なSDGs（17ゴールと169ターゲット）関連項目																
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
18		□	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ	･2013年にISO14001(環境)の認証を取得。2017年に2015年版のISO規格改訂に伴い、ISO9001(品質)と14001(環境)のマニュアルを統合した。 ･2007年に｢ながのエコ･サークル｣シルバーランクを取得。			3.9			6	7					12	13.3	14	15		
19		□	【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ	ISO｢品質・環境統合マニュアル｣において外部公開について明記して、公開の時期等も記載している。												12.6					
20		□	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ								7.2						13				
21		□	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ													12.2	13	14	15		
22	公正な事業慣行	□	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本	就業規則および｢コンプライアンス基本方針・行動指針｣にて明記して、社内に周知している。																16 16.5	
23		□	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本	就業規則および｢コンプライアンス基本方針・行動指針｣にて明記して、社内に周知している。																16	
24		□	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	基本	就業規則および｢コンプライアンス基本方針・行動指針｣にて明記して、社内に周知している。								8.2 8.3	9								
25		□	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	就業規則に明記して、個人情報の第三者への開示、漏洩、持ち出し等を禁止している。																16	
26		□	【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ																	16	
27		□	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ	｢コンプライアンス基本方針・行動指針｣に明記して、社内に周知している。					5			8		10		12	13	14	15	16	17
28	製品・サービス	□	【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	ISO9001(品質)･14001(環境)に基づき、製品･サービス提供時に想定されるリスクの洗い出しと対策を実施している。			3.9									12.4					
29		□	【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	基本	ISO9001(品質)に基づき、｢お客様の声・クレーム情報｣を収集して、月次会等で情報の共有化と対応策に取り組んでいる。									9								
30		□	【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	チャレンジ	14001(環境)に基づき、お客様に対して環境に配慮した商品（省エネ､創エネ､ZEH住宅等）を提案している。						6						12	13	14	15		
31		□	【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	チャレンジ	空き家対策の一環として空き家管理の全国ネットワークに加盟。また｢働き方改革｣の一環としてＥＳ(従業員満足)ＵＰに取り組んでいる。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17

		非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 （県などの取得認証があれば、併せて記載してください。）	主なSDGs（17ゴールと169ターゲット）関連項目																
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
32	社会貢献・地域貢献	□	【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本	ISO9001(品質)･14001(環境)に基づき、ライフサイクルの視点(資材の生産から、施工、完成後の運用、維持、改修、解体、廃棄までの流れ)を考慮し、環境影響を決定・管理している。				4					9		11	12		14	15		17
33		□	【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ	･地域清掃ボランティア活動（年12回）や、地域行事への寄付などを実施している。 ･消防団協力事業所登録済み（長野市・飯綱町）				4							11			14	15		17
34		□	【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用（地消地産、地産外商）している	チャレンジ									8	9		11	12	13				
35	組織体制	□	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している	基本	「経営理念」を明文化して事務所内に掲出するとともに、毎日の朝礼時に唱和。また、「経営目標」については社内報等にて周知し共有化している。								8	9								17
36		□	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本	就業規則および「コンプライアンス基本方針・行動指針」に明記。ISO9001(品質)･14001(環境)に基づき、管理チェックする仕組みが確立されている。																16	
37		□	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	基本	担当する部署(管理本部)を設置して、全従業員が責任を持った行動を行えるよう取り組んでいる。																16	
38		□	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー（※）との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している（※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体）	基本	「コンプライアンス基本方針・行動指針」に明記して、適切に対応している。																16	17
39		□	【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ	ISO9001(品質)･14001(環境)に基づき、「リスク及び機会等の管理一覧表」にてリスクマネジメントに取り組んでいる。																16	
40		□	【社会的責任】 ・ＣＳＲ（Corporate Social Responsibility：企業の社会的責任）の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ	「コンプライアンス基本方針・行動指針」にてＣＳＲを明確にして、取り組んでいる。																16	
41		□	【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ										9		11		13 13.1			16	
42		□	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ									8	9								17

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
伝統文化の継承	社内に伝統文化の継承の一環として「木遣り同好会」を立ち上げ、多くの従業員が参加。社内行事や施工物件の棟上げ時などで披露している。				4.7													

【記載留意事項】
・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）
・「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。
また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。
（※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、信州福祉事業所認証・評価制度、えるぼし認定、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など）